

「2019年度 鉄道技術推進センター講演会」を開催しました

2019年12月26日
公益財団法人鉄道総合技術研究所

公益財団法人鉄道総合技術研究所（以下、鉄道総研）は、「2019年度 鉄道技術推進センター講演会」を開催いたしましたのでお知らせいたします。

鉄道総研鉄道技術推進センターでは、技術支援の一環として、2019年10月25日から12月5日までの間に、東京、仙台、大阪および福岡の4都市で「2019年度 鉄道技術推進センター講演会」を開催し、各地域の鉄道事業者（JR、民鉄等）の運輸、安全管理、土木、車両分野の管理者の方を中心に4会場で287名の方にご参加いただきました。

【今年度のテーマ】

鉄道総研では、鉄道の安全性・快適性の向上に貢献するため、鉄道事故の原因となるヒューマンエラーの発生状況や発生理由などの背景要因（ヒューマンファクター）に関連する研究開発を行っています。鉄道技術推進センターでは、ここで得られた成果を取りまとめて、昨年8月に「事故に学ぶ鉄道技術（ヒューマンファクター編）」を発刊しました。本年度の講演会では「鉄道の安全・安定輸送を支えるヒューマンファクターサイエンス」をテーマとし、本書の概要紹介と鉄道総研人間科学研究部における最近の研究成果（4件）をご紹介します。

【2019年度 鉄道技術推進センター講演会】

1. 開催日・会場・参加人数（開催時間はいずれも13時30分～16時5分）

表 講演会参加人数

開催日	会場	参加人数
2019年10月25日	東京「TKP ガーデンシティ御茶ノ水」	28社 98名
2019年11月8日	仙台「TKP ガーデンシティ仙台」	9社 28名
2019年11月21日	大阪「梅田スカイビル・タワーウエスト」	23社 102名
2019年12月5日	福岡「TKP 博多駅前シティセンター」	10社 59名
合計		70社 287名

2. 講演内容

- (1) 「事故に学ぶ鉄道技術（ヒューマンファクター編）」紹介
 鉄道技術推進センター 企画 主査 京谷 隆
- (2) 触車事故防止ルールの遵守徹底に向けたVR体験型教育手法
 安全性解析研究室 主任研究員 村越 暁子
- (3) 運転シミュレータ訓練における視線データの活用
 人間工学研究室 主任研究員 鈴木 大輔
- (4) コミュニケーションエラーの防止 ～効果的な復唱・確認会話の実施方法～
 安全心理研究室 副主任研究員 中村 竜
- (5) 先取喚呼による失念防止法
 安全心理研究室 副主任研究員 佐藤 文紀



講演会場（東京）

目次	
はじめに.....	3
本書の目的 ヒューマンファクターへの着目のススメ.....	4
本書の構成.....	8
目次 傘を挟んで列車が発見！ホーム端にいた子供に奮発し緊急搬送！.....	9
目次 事故情報の提示方法.....	14
目次 訓練シミュレータでの振り返り.....	15
目次 ヒューマンエラーのリスク管理支援手法.....	16
目次 ホームと反対側のドアを開けて、乗客が転倒！.....	17
目次 指差喚呼の効果と指導法.....	20
目次 失念の分類.....	22
目次 汽笛吹鳴を受け、待避したが骨折！.....	23
目次 疲労の蓄積と回復.....	26
目次 待避指示が出ているのに、触車事故発生！.....	27
目次 ルール遵守.....	30
目次 社員から相談し易い職場づくり.....	32
目次 コミュニケーションエラーを防ぐ.....	33
目次 復唱と確認会話の効果的な方法.....	34
目次 配線ミスによりホームと反対側のドアが開き、乗客が転落！.....	35
目次 ダブルチェック.....	38
目次 信号を見誤り、慌てて非常停止手配！.....	41
目次 安全コーティング.....	44
目次 事故のグループ懇談.....	45
目次 折り返し時の準内点検の手順を誤り、開扉のまま出発！.....	47
目次 適性.....	50
目次 社員からの報告を促す.....	52
目次 鉄道総研式事故の聞き取り調査手法.....	53
目次 鉄道総研式ヒューマンファクター分析法.....	54
目次 事業者での取り組み 4M4E分析.....	55
目次 事業者での取り組み 異常時対応訓練.....	56
目次 事業者での取り組み 事故の展示室.....	57
忘れてはいけない代表的な鉄道事故.....	58
キーワード 索引.....	60

事故に学ぶ鉄道技術（ヒューマンファクター編）

(問い合わせ先) 公益財団法人鉄道総合技術研究所 総務部 広報 TEL：042-573-7219